

大容量・高速磁気ディスク装置

Large-Capacity high-speed magnetic disk unit

1976年に200Mバイトの可搬型磁気ディスクパック、

1981年に当時の世界最高の記録密度をもつ

3.2Gバイト磁気ディスク装置(PATTY)を引き続いて、

1987年に8.8Gバイトの大容量・高速磁気ディスク

装置(GEMMY)を開発した。

3.2Gバイト磁気ディスク装置(PATTY)

PATTY:Packaged Air Tight Tiny disk

< 主な開発技術 >

磁性体のみで磁性膜を形成するスパッタ方式を開発して、高密度記録を実現。

磁気ディスクの小型化によって外部送風機を不要にし、発熱を従来の1/4 ~ 1/5に抑制。

密閉構造の開発により、長時間連続運転をメンテナンスフリーで実現。

< 主な性能 >

- ・面記録密度:24kビット/mm²
- ・平均シーク時間:18ミリ秒
- ・データ転送速度:1.3Mバイト/秒
- ・スピンドル容量:400Mバイト
- ・装置記憶容量:3.2Gバイト



8.8Gバイト大容量・高速磁気ディスク装置(GEMMY)

GEMMY:GigabytE capacity Magnetic disk MemorY

< 主な開発技術 >

薄膜ヘッドを開発するとともに、震動や熱変形の抑制、空気清浄化のための新技術により超高密度記録を実現。

デュアルアクチュエータによりアクセス性能を向上。

耐磨耗性に優れた潤滑材の採用でヘッドの耐久性と信頼性を向上。

< 主な性能 >

- ・面記録密度:62kビット/mm²
- ・平均シーク時間:12ミリ秒
- ・データ転送速度:4.4Mバイト/秒
- ・スピンドル容量:2.2Gバイト
- ・装置記憶容量:8.8Gバイト

